

◇常任委員長だより 図書 啓展

●国際視察団来校

JICA関西のお世話になり、勤務校にミヤンマーなど七か国の教育行政官十五名の方々が百マス計算の視察と研修のために来られました。

指計算や棒計算が主流の国々から見ると、小学2年生が暗算でたし算やひき算をすらすらしているのは、びっくりだということです。

私のクラスでは、百マスひき算が早くできた子は、裏に十回引き算(自由進度)をするシステムになっただけで、とにかく五分間ほどの子も計算に集中して取り組みます。

この十回引き算に質問が集まりました。初めて見たそうです。

何かと気を使いましたが、百マス計算や十回引き算を通じて国際貢献できたことは嬉しかったです。

勤務校では、本年度からやっと学校ぐるみの計算力向上の取り組みが始まりました。やはり、積み重ねが大切ですね。

◇組織局だより 岡本 美穂

●冬の大会が楽しみです。

私の学校では、冬の大会の講師である吉永幸司先生が6回指導助言で来てくださります。そのお話には毎回ハツとさせられます。自分たちが無意識に行っていることを、子どもの視点から見るとどうなのか、と考える機会になっているからです。例えば、授業中にその授業の写真を撮って下さり、頑張っている子どもの様子を教えて下さります。同じ授業を参観しているにも関わらず、なぜか、映し出される子どもの姿はキラッと光っていて、見ていたはずのものが全く違うように見えてきます。また、お話を聞くたびに、子どもたちが愛おしく、普段の何気ない言動の一つ一つが実は貴重な指導の機会なのだ改めて考えさせられます。そんな吉永先生のお話をたっぷりと聞けるだけでなく、久保先生との対談。どんな化学反応が起きていくのか、楽しみで仕方ありません。

◇千人プロジェクトだより 岡篤

●続・分野別講座検討中

先月の本欄で、分野別講座の改善について触れました。その取り組みが具体化してきました。

まずは、テーマです。これまで、一部制のころからの延長で、分野や学年のバランスを重視して講座を決めていました。

大達先生の提案で、参加者によりアピールし、「この講座に行きたい」という気持ちをもっと引き出すような具体的なテーマをつけようということになりました。候補になっていくテーマをいくつかご紹介いたします。

「初めてのICT教育」iPad入門、PowerPoint活用術」

「いかに「乳幼児期」が大事か！就学後学力向上につながる力」

「Oから教えます、先生の仕事、教員志望、新卒、若手の方に」

「子どもを変える読み書き計算、学級経営としての取り組み」

いかがでしょうか。参加意欲を刺激されたでしょうか？

◇学力研最新情報

●会員継続のお願い

今月、思い切り目立つようにと、赤い用紙を封入させていただきました。8月からの学力研2016年度継続手続きがまだの方です。学校の年度とは違い、学力研は8月更新となっています。今月末までに年会費をお支払いいただけないと、来月から、この学力研の広場をお届けできなくなります。

また、学力研主催の学習会へも会員割引が適用されません。年会費4000円。会員割引がほぼ500円です。から、とつてもお得です。ぜひこの機会に継続をお願いします。冬休みの平日を利用して郵便局のATMから振り込んでいただくと、手数料が一番お安くみます。

郵便振替 00920 - 9 - 319769 学力の基礎をきたえどの子も伸ばす研究会  
ATMの方はこちらで ゆうちょ銀行 コード9900 店番099 店名〇九九当座 0319769  
住所・氏名・連絡先をお忘れなく！！